

ハンドボール

No. 9

Japan Handball Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 成年女子

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合番号 **C-せ**

年月日 2023 年 10 月 10 日 (火)
大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動がひま国体 ハンドボール競技

公式記録用紙

A	石川県	大分県	B
鹿児島県	鶴島市	鶴島市横川体育館	準々決勝
前半	A 21	B 2	最終結果
	A 48	B 5	第1延長
	A	B	第2延長
7m得点/総数	A 1/1	B 0/0	7m得点/総数
チームタイムアウト		チームタイムアウト	
	1	2	3
	1742	1748	0/0
No.	石川県	G	W
1	摩藤 菜穂		
2	佐原 奈生子	5	
3	松倉 みのり	9	
4	松本 ひかる	3	
5	吉留 有紀	3	
6	安田 つぐみ	5	
7	相澤 菜月	7	
8	永田 美香	5	
9	辻野 桃佳	4	1
10	尾辻 素乃子	7	1
11	舟久保 朱音		
12	馬場 敦子		
監督A	東 俊介		
役員B	小松 真理子		
役員C	須東 三友紀		
役員D	畑 圭祐		
監督A	島村 浩信		
役員B	濱野 由香利		
A	東 俊介	チーム役員A署名	B
特記事項			
レフェリー	佐藤 悠平	野田 巨樹	佐藤 悠平 野田 巨樹
TD	建岡 欣也	松本 幸介	建岡 欣也 松本 幸介
MO	建岡 欣也		建岡 欣也

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

NO.11

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

試合結果・戦評報告書

競技日	10月10日(火)	試合番号	C-世	回戦	準々決勝
種別	成年女子	会場	霧島市横川体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
石川県			大分県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
48	21	前半	2	5	
	27	後半	3		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

地元小学生の応援を背に会場も盛り上がりを増して始まった、成年女子準々決勝。昨年度優勝の石川県に挑む形となった大分県との一戦。大分県のスローオフで始まった。開始3分、大分県⑩高橋のシュートで先制し、大歓声上がる。しかし、すぐに石川県は⑩永田が落ち着いてポストシュートで取り返す。序盤、大分県は、石川県の司令塔⑦相澤にマンツーマンディフェンスで攻撃の芽を封じる作戦に出るが、攻撃のバリエーション豊かな石川県は、⑥安田のロングシュート、⑤吉留のサイドシュートなどで得点。得意の速攻も次々と決まり出す。⑥後藤のサイドシュートで2点目を追加した後、得点がない大分県は①疋田がノーマークシュートをセーブし、味方を盛り上げるが、追加点を奪えない。どうにか得点が欲しい大分県は、⑩高橋のポストプレーや1対1で突破を試みるも、高さとパワーのある石川県のディフェンスが立ち上がりはばかり、ゴールが遠い。その間も石川県は、堅守速攻で点数を重ね、21対2で前半終了。

後半に入っても、大分県の得点は動かない。チャンスを狙うが、石川県の壁は厚い。後半9分⑩渡邊のステップシュートで待望の追加点。会場も盛り上がりを見せる。その後、石川県のディフェンスの隙を突き、②飯倉が1対1で突破に成功し、さらに得点。しかし、その間も全員で仕掛ける石川県の速攻は止まらない。流れるようなパスで着実に点数につないでいく。試合終了間際に、大分県②飯倉のステップシュートが鮮やかに決め健闘するが、終始スピードとパワーで圧倒し、安定した試合運びで、王者の貫禄を見せつけた石川県が、危なげなく準決勝進出を決めた。

記載者氏名	西郷 知里
送信日時	10月10日(火) 11:20